

第20回 食品安全・品質シンポジウム お申込みについて
申し込みは：3月9日(月)12時まで

1 パソコン (各種検索サイト)からダイレクトで
セミナーID(半角数字) JMA 100488 で検索
もしくは、<https://school.jma.or.jp/>
※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
マネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL : 03(3434)6271



参加申込方法 (税込)

参加セッション数	1セッション/1名	2セッション/1名	3セッション/1名
一般社団法人日本能率協会 法人会員	19,250円	34,100円	49,500円
会員外	23,100円	41,800円	60,500円

※テキスト(資料)が含まれております。昼食はついておりません。

※法人会員ご入会の有無につきましては、HPにてご確認ください。→ <http://www.jma.or.jp/membership/>

※参加申込規定はお申込みページにございますのでご確認、同意のうえお申込みください。

※複数セッション参加でお申込みの場合は、セッション毎に交替参加ができます。

キャンセル規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料
開催15日前～開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%
開催7日前～前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%
開催前日および当日	参加料の全額

(注)キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

会場案内 東京ビッグサイト 会議棟7F 703会議室

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL:03-5530-1111(代)



【交通のご案内】



第20回
食品安全・品質
シンポジウム

申込に関する問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

メール : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

プログラム内容の問い合わせ先

一般社団法人 日本能率協会 産業振興センター
電話 03(3434)3453 (直通) Fax 03(3434)8076

第20回 日本基準の「食品安全」「品質保証」を世界に向けて
**食品安全・品質
シンポジウム**

一食品安全と品質の最新トピックスをお届けします！

会期：2026年3月12日(木)

会場：東京ビッグサイト
国際会議棟 7階703会議室

セミナー中にスマホを使って
講師に質問できる！

参加者はFOODEX JAPAN内で
開催予定の「食×AI」「物流」
ネットワーキングパーティー
にもご招待！(3/12(木)17:30～)
本シンポジウムの講師・企画委員も招待されます。



⇒ 最新情報はWEBサイトでチェック！
(お申込みもコチラから)

食品安全・品質シンポジウム 検索

<https://school.jma.or.jp/foodsqa/>

同時期開催
FOODEX JAPAN 2026
51 国際食品・飲料展
注目ゾーン
食×AI/食品安全対策展/FOODEX TECH/物流
会期 2026年3月10日(火)～13日(金)
会場 東京ビッグサイト
<https://www.jma.or.jp/foodex/>

食品安全・品質シンポジウムにお申込みいただくと、
FOODEX JAPAN 2026 の
入場が無料になる方法をご案内します!!

(通常は入場料¥10,000)

食品安全・品質シンポジウム

来場対象

食品製造、フードサービス、食品流通・小売、包装材料、食品機械など
食品関連企業の経営幹部、品質管理・品質保証、製造・技術、生産、
研究開発、ISO、経営企画、リスクマネジメント部門の方々

最新情報はWebサイトでチェック!!

お申し込みもコチラから スマホにも対応

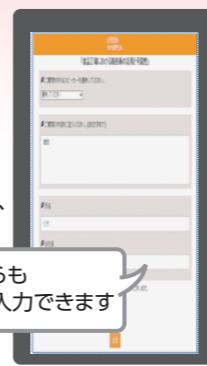
⇒ <https://school.jma.or.jp/foodsqa/>



インターネットを使って
質疑いたします。

ご自身がお使いの端末(スマートフォン、
タブレット、PC等)をご持参ください。

スマホからも
質問等を入力できます



2026年3月12日(木) 9:30~11:30

(敬称略) ◎コーディネーター ◎スピーカー

S1

グローバル市場で信頼を勝ち取る－食品輸出における安全・品質・規制対応

◎ 木立 真直 中央大学 商学部教授

9:30

人口減少に対応した国家戦略としての輸出推進について

- 【発表要旨】
- 輸出相談でよくある質問～輸出へのチャレンジ
 - 食品安全マネジメントシステム(FSMS)規格の認証取得が求められる背景
 - 認証取得後の効率的な運用方法(内部監査の活用)

◎ 家柳 典行 東京サラヤ株式会社 HACCP事業推進室 室長

11:30

食品輸出における海外法規制等への対応 -輸出商社の視点から-

- 【発表要旨】
- 食品安全関連の法規制(原材料・表示・HACCP・トレーサビリティなど)
 - 多様化し拡張する法規制(環境・人権・生物多様性・容器包装など)
 - 第三者認証など産業界からの要請

◎ 岸 克樹 Wismettacフーズ株式会社 フードセーフティー&トレーサビリティマネジメント部 執行役員

2026年3月12日(木) 12:30~14:30

(敬称略) ◎コーディネーター ◎スピーカー

S2

安全・安心を支える－テクノロジーと新たなリスク対応の最前線

◎ 佐合 徹也 ハウス食品グループ本社株式会社 品質保証統括部 シニア・スペシャリスト

12:30

食品事業者がPFASのリスクアセスメントに注力すべき理由

- 【発表要旨】
- リスク・安全・安心の意味を正しく理解する
 - 有機フッ素化合物PFASのリスク評価／リスク管理の重要性
 - 消費者の不安に寄り添う食のリスクコミュニケーションとは

◎ 山崎 肇 特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会(SFSS) 東京大学研究室 理事長

14:30

セブン-イレブン・ジャパンがリードする食品安全の高度化とIT活用

- 【発表要旨】
- 食品業界を取り巻く環境変化と当社の状況
 - IT技術を活用した食品工場における食品安全の高度化の取組み事例
 - 取り組みを推進するために必要なマインドセットと組織体制

◎ 斎藤 俊二 株式会社セブン-イレブン・ジャパン QC・物流管理本部 QC部 総括マネジャー

「食品安全・品質シンポジウム」企画委員会



中央大学
商学部教授
木立 真直

委員長 木立 真直 中央大学 商学部教授

委員 紫藤 芳生 味の素株式会社 品質保証部 品質保証推進グループ長

寺岡 雄志 アース環境サービス株式会社 上席執行役員 開発本部副本部長

上保 健一 江崎グリコ株式会社 グループ品質保証部長

臼井 弘司 カゴメ株式会社 コーポレート企画本部 品質保証部長

古賀 拓郎 キッコーマン株式会社 執行役員 品質保証部長

津田 晃 株式会社紀文食品 執行役員 商品衛生管理室長

瀬川 恵寛 国分グループ本社株式会社 品質管理部 副部長

湯川 泰洋 東洋製罐株式会社 品質保証部 部長

山根 浩一 株式会社永谷園 品質保証部長

奥河 卓司 株式会社ニチレイ 執行役員 品質保証部長

鈴木 隆一 株式会社日清製粉グループ本社 執行役員

岩間 清 日本ハム株式会社 中央研究所 所長

佐合 徹也 ハウス食品グループ本社株式会社 品質保証統括部 シニア・スペシャリスト

菅 晴彦 株式会社明治 品質マネジメント部 部長

中川 信介 雪印メグミルク株式会社 品質保証部 部長

2026年3月12日(木) 15:00~17:15

(敬称略) ◎コーディネーター ◎スピーカー

S3

食品安全文化をどう育むか－審査事例・現場視点から考える

◎ 瀬川 恵寛 国分グループ本社株式会社 品質管理部 副部長

15:00

FSSC22000審査における不適合事例とその背景 －実際の不適合事項から学ぶ規格の意図と活用方法－

- 【発表要旨】
- カテゴリー別不適合発生状況
 - 規格が本当に求めている「意図」とは何か
 - FSSC財団が「本質的リスク」として重視しているポイント

◎ 米澤 由浩 一般社団法人日本能率協会 審査登録センター FSSC22000専任審査員、
FSSC財団 ボードオブステークホルダー メンバー

マクドナルドとサプライヤー様における食品安全文化醸成の失敗と成功事例

- 【発表要旨】
- マクドナルドの食品安全に対する活動概要
 - 食品安全文化醸成への挑戦と失敗
 - 成功事例のご紹介

◎ 吉澤 恒治 日本マクドナルド株式会社 食品安全・品質システム部 部長

17:15

現場から創る食品安全文化－Ikigaiとチームワークの力で

- 【発表要旨】
- EU法制化を契機とした食品安全文化の世界的潮流を整理
 - Ikigaiとチームワーク理論を統合したFSC醸成モデルを提案
 - 現場での対話から文化を育む実践と教育ツールを紹介

◎ 岡田 綾子 A&Iパートナーズ 代表

*プログラム内容は予告なしに変更になる場合がございます。(最新情報はホームページを参照ください。)

*発表内容について配付不可の資料は、テキスト(当日配付)に含まれておりません。あらかじめご了承ください。

The 51st International Food and Beverage Exhibition FOODEX JAPAN 2026 51国際食品・飲料展のご案内



世界80か国から3,000社が出展し
85,000名が来場予定のアジア最大級の国際食品・飲料展です。
次回で51回目となる歴史ある展示会のため業界での知名度が高く
日本・世界各国からまだ見ぬ珍しい商材が一同に日本に集結
商品数が多いため、複数日来場するバイヤーも多数来場します。

会期 2026年3月10日(火)~13日(金)

会場 東京ビッグサイト

食品安全・品質シンポジウムに
お申込みいただくと、
入場が無料になる方法をご案内します!!

